

「第 22 回 NIK 日本語研究会」中間発表会

今回は大学院生 8 名の発表を予定しております。皆様、ぜひご来場ください。

日 時:11 月 14 日(水)17:00~19:30

場 所:八王子校舎 D302 教室

《発表者・テーマ》

1. 松島大輔 (M)
『熊本市方言の韻律的特徴について』
2. 尹 瑞涓 (M)
『日本人における複合動詞の実態調査』
3. 顧 妍 (M)
『使役表現における日中対照研究
— 「せる・させる」と「使役動詞」を中心に—』
4. 藤島夕紀代 (M)
『日本語のゆれと変化に関する一考察—「ナノデ」を例として—』
5. ワルソワ・イリーナ (M)
『ロシア語命令形における体と丁寧さの関係』
6. 連 娉婷 (M)
『オノマトペに対するイメージの日台対照研究—SD 法による—』
7. ダシュドング・ビャンバスレン (M)
『モンゴル語の人称再帰の特徴と教授上の工夫』
8. 李 英美 (D)
『民俗宗教（巫俗）を通じみる韓国の庶民文化
— 柳田国男「女性と民俗宗教」と比較して—』

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

問合せ先：李鳳錦・深水豊・王倍 (chukan_happyo@yahoo.co.jp) まで

